

あかるいまち21

	4月累計	2019年度
組合員ふやし	63人	63人
出資金ふやし	448万円	448万円
純増	▲488万円	▲488万円

No.1227 2019年4月16日 組合員活動推進課 082-532-1264

4月13日廿日市大野で100名を超え、 生協介護・健康づくりのつどい盛況

訪問看護ステーションコープはつかいちが生協ひろしまさんの大野事務所内に開設して一年、このたび、生協ひろしまさんと中央保健との協同推進の一周年のお祝いし、廿日市大野の地域にも生協の組合員活動を広げていくことを目的に、「生協介護・健康づくりのつどい」が開催されました。



生協ひろしまさんの戸配カタログに折り込まれていたチラシを見て来たなど、初めて生協の企画に参加された方など含め、一般参加の方が42名ありました。また、中央保健生協から、廿日市支部はもちろん、五日市支部の組合員さんや介護事業部・五日市や草津の訪問看護・介護ステーション、リハビリ・看護部門より全部で30名の職員の方のご参加をいただき、本当にありがとうございました。生協ひろしまさんの職員さんもたくさんおられて、100人を超える交流企画になりました

開会に先立ち、生協ひろしま居宅介護支援事業所廿日市の濱崎所長と、はつかいち訪看の高橋所長から挨拶をいただきました。訪看ステーションは昨年4月のスタート時の7名の利用者が32名へと大きく広がり、生協ひろしま居宅の利用者も増加しているとのことでした。

全国にも例のない、二つの生協が壁のないオープンな事務所で一緒に在宅療養を支える協同事業が見事に成功していることに笑顔いっぱいのオープニングとなりました。

中央保健と生協ひろしまさんの協力で、出展コーナーは、介護個別相談・脳いきいき体験・健康チェック・リハビリ体操・福祉用具試乗や展示・生協のお弁当紹介と試食、野菜販売コーナー、くらしのたすけ合いコーナー・介護のお仕事紹介など、大変充実した内容となり、にぎやかな大変楽しいひとときとなりました。



介護個別相談に応ずる濱崎居宅所長と高橋訪看所長



車椅子試乗を楽しむ生協ひろしまの横山専務と盛谷専務